

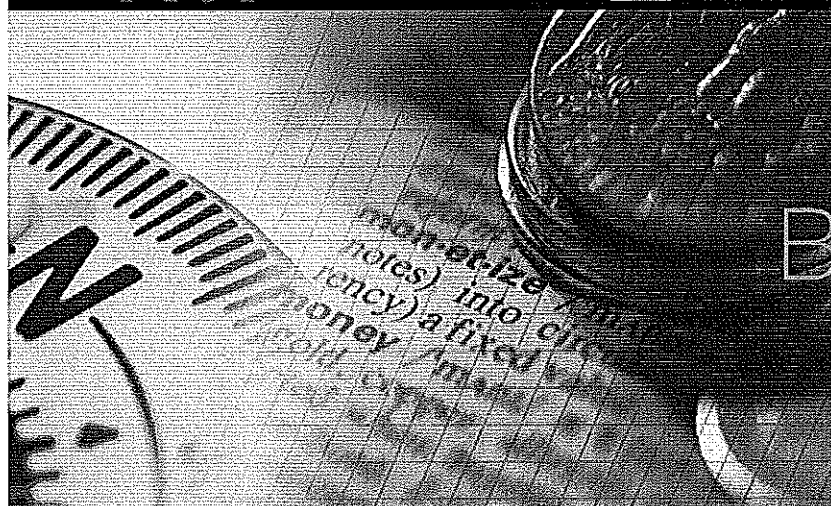
TAC税理士講座 2012年合格目標 上級コース 簿記論

ADVANCED
BOOKKEEPING

- bookkeeping
- financial accounting
- corporation tax
- income tax
- inheritance tax
- liquor tax
- consumption tax
- fixed property tax
- enterprise tax
- residence tax
- national collect tax

▶ 計算テキスト 1

第1回講義
体験用テキスト



Bookkeeping



TAC

簿記論上級コース計算テキストNo. 1 コントロールタワー

回数 教材	テ　　マ	計算 テキスト	ト レー ニング
第 1 回	講 義 ① テーマ1 簿記一巡の手続 テーマ19 帳簿組織	P. 3 S P. 52	問題1 S 問題7
第 2 回	演 習 ① (添削問題)		
第 3 回	講 義 ② テーマ20 推定簿記 テーマ2 一般商品売買	P. 57 S P. 126	問題8 S 問題30
第 4 回	演 習 ②		
第 5 回	講 義 ③ テーマ9 特殊商品売買	P. 130 S P. 188	問題31 S 問題47
第 6 回	演 習 ③ (添削問題)		
第 7 回	講 義 ④ テーマ3 債権・債務 テーマ4 現金・預金 テーマ5 手形 テーマ6 貸倒引当金	P. 193 S P. 232	問題48 S 問題72
第 8 回	演 習 ④		

TAC方式

簿記論の学習テーマの全体系

	テ　　マ		年内 完結	計算テキスト			
				№1	№2	№3	№4
簿記 一の 巡手 続	1	簿記一巡の手続	●	●			
	19	帳簿組織	●	●			
	20	推定簿記	●	●			
商 品 売 買	2	一般商品売買	●	●			
	9	特殊商品売買	●	●			
個 別 論 点	3	債権・債務	●	●			
	4	現金・預金	●	●			
	5	手形	●	●			
	6	貸倒引当金	●	●			
	7	人件費	●		●		
	8	有形固定資産・無形固定資産	●		●		
	10	株主資本	●		●		
	11	税金	●		●		
	12	社債	●			●	
	13	有価証券	●			●	
	14	外貨建取引等	●			●	
	17	研究開発費等	●			●	
	21	新株予約権	●			●	
構 造 論 点	22	繰延資産	●			●	
	25	会計上の変更・誤謬の訂正	●				●
	15	製造業会計	●				●
財 務 諸 表	16	工事契約	●				●
	18	本支店会計	●				●
	23	組織再編	●				●
財 務 諸 表	24	財務諸表	●				●
	26	連結財務諸表	●				●

テキスト

<今回の学習内容>

第1回講義 使用ページ
p. 3～52

テーマ 1 簿記一巡の手続

項 目 及 び 内 容	重要度
1-1 簿記一巡の手続	
❶ 簿記一巡の手続	☆☆☆
❷ 大陸式簿記法	☆☆☆
❸ 英米式簿記法	☆☆☆

1 - 1 簿記一巡の手続



ポイント整理

1 簿記一巡の手続

簿記とは、企業の財政状態及び経営成績を明らかにすることを目的として、企業の営業活動による財産の増減変化を帳簿に記録することをいう。

具体的には、取引を仕訳帳に仕訳し、総勘定元帳の各勘定へ転記し、期末に決算を行って帳簿を締め切り、貸借対照表及び損益計算書等の財務諸表を作成するという一連の行為を毎期繰り返して行うことである。なお、この一連の手続のことを「簿記一巡の手続」という。

2 大陸式簿記法

大陸式簿記法とは、「総勘定元帳への記録は、すべて仕訳帳における仕訳を転記することにより行う」という記帳原則に忠実な簿記法である。なお、大陸式簿記法には、「純大陸式簿記法」と「準大陸式簿記法」があるが、本試験での重要度及び効率的な学習を行うという観点から、後者により解説を行う。

また、仕訳帳において決算整理前の締切金額を一次締切金額といい、決算振替後の締切金額を二次締切金額というが、大陸式簿記法の場合、一次締切金額は決算整理前合計試算表の合計額と一致することとなる。

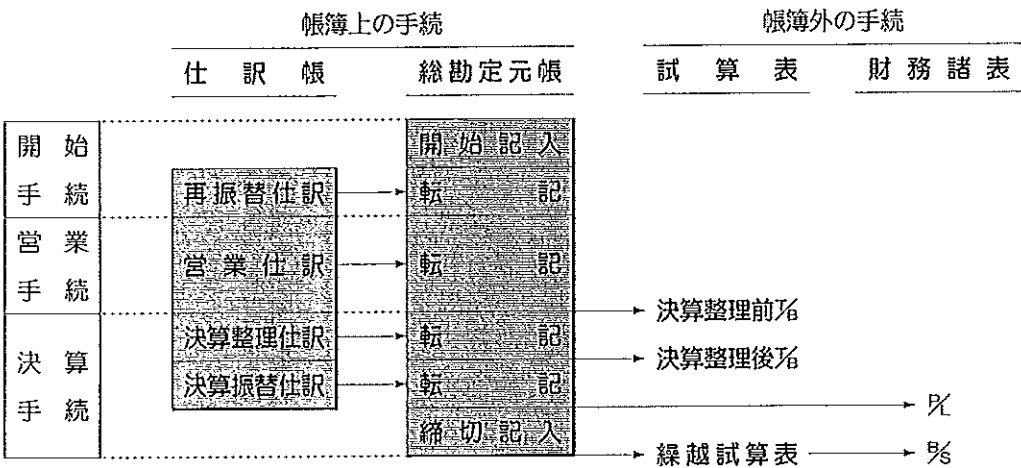
		帳簿上の手続		帳簿外の手続	
		仕 訳 帳	総 勘 定 元 帳	試 算 表	財 務 諸 表
開 始 手 続	開 始 仕 訳	→	転 記		
	再 振 替 仕 訳	→	転 記		
営 業 手 続	営 業 仕 訳	→	転 記		
	決算整理仕訳	→	転 記	→ 決算整理前%	
決 算 手 続	決算振替仕訳	→	転 記	→ 決算整理後%	
	(残高振替仕訳)	→	転 記		
		→ % ・ %			

③ 英米式簿記法

大陸式簿記法に対して、期首及び期末の記帳手続を簡便にした簿記法を「英米式簿記法」という。英米式簿記法では、期首及び期末の資産・負債・資本の残高について、仕訳帳における仕訳を省略して総勘定元帳へ直接開始記入（前期繰越）及び締切記入（次期繰越）を行う。

また、締切記入が正しく行われたかどうかを検証するため、資産・負債・資本の次期繰越高により繰越試算表を作成し、これに基づいて貸借対照表を作成する。

なお、英米式簿記法の場合、一次締切金額は決算整理前合計試算表の合計額と一致しない。



1 大陸式簿記法（開始残高勘定を設定しない方法、単一仕訳帳・元帳制により示す。）

(1) 仕訳帳

				仕 訳 帳		(注) 小書きは省略している	
		日 付	摘 要	元 丁	借 方	貸 方	
開 始 手 続	開 始 仕 訳	4 1	諸 口 諸 口				
			(当座預金)	1	2,500		
			(受取手形)	2	3,000		
			(売掛金)	3	2,500		
			(繰越商品)	4	700		
			(支払手形)	5		1,200	
			(買掛金)	6		1,300	
			(未払営業費)	7		90	
			(貸倒引当金)	8		110	
			(資本金)	9		5,900	
営 業 手 続	再振替 仕 訳	〃	(繰越利益剰余金)	10		100	
			(未払営業費)	7	90		
			(営業費)	13		90	
			(1) (仕入)	12	4,000		
			(買掛金)	6		4,000	
			(2) (買掛金)	6	40		
			(仕入)	12		40	
			(3) (仕入)	12	2,000		
			(当座預金)	1		2,000	
			(4) (仕入)	12	1,000		
			(支払手形)	5		1,000	
			(5) (売掛金)	3	5,000		
			(売上)	11		5,000	
			(6) (売上)	11	100		
			(売掛金)	3		100	
			(7) (当座預金)	1	1,200		
			(売上)	11		1,200	
			(8) (受取手形)	2	3,000		
			(売上)	11		3,000	
			(9) (受取手形)	2	2,500		
			(売掛金)	3		2,500	
			(10) (買掛金)	6	1,500		
			(支払手形)	5		1,500	
			(11) (当座預金)	1	3,000		
			(受取手形)	2		3,000	
			(12) (支払手形)	5	1,300		
			(当座預金)	1		1,300	
			(13) (当座預金)	1	2,300		
			(売掛金)	3		2,300	
			(14) (買掛金)	6	1,000		
			(当座預金)	1		1,000	
			(15) (営業費)	13	1,500		
			(当座預金)	1		1,500	
			(16) (貸倒引当金)	8	100		
			(売掛金)	3		100	
一次締切金額			合 計		38,330	38,330	合計試算表の 合計額と一致

合計試算表の
合計額と一致

決 算 手 続	決算整理仕訳	3	31	(仕 入)	12	700	
				(繰越商品)	4		700
算	決		"	(繰越商品)	4	800	
				(仕 入)	12		800
手	算		"	(営 業 費)	13	100	
				(未払営業費)	7		100
続	振		"	(貸倒引当金繰入)	14	150	
				(貸倒引当金)	8		150
仕	替		"	(売 上)	11	9,100	
				(損 益)	15		9,100
訳	仕		"	(損 益) 諸 口	15	8,520	
				(仕 入)	12		6,860
	訳			(営 業 費)	13		1,510
				(貸倒引当金繰入)	14		150
			"	(損 益)	15	580	
				(繰越利益剰余金)	10		580
			"	(残 高) 諸 口	16	12,000	
				(当座預金)	1		3,200
				(受取手形)	2		5,500
				(売 掛 金)	3		2,500
				(繰越商品)	4		800
			"	諸 口 (残 高)	16		12,000
				(支払手形)	5	2,400	
				(買 掛 金)	6	2,760	
				(未払営業費)	7	100	
				(貸倒引当金)	8	160	
				(資 本 金)	9	5,900	
				(繰越利益剰余金)	10	680	
二次締切金額			合 計		43,950	43,950	

損益勘定の残高（当期純利益）は、繰越利益剰余金勘定（個人企業の場合には、資本金勘定）へ振り替える。なお、繰越利益剰余金は、後に株主配当金などとして処分される。

参 考 純大陸式簿記法の開始仕訳

日 付	摘 要	元 丁	借 方	貸 方
4 1	諸 口 (開始残高)	17		8,700
	(当座預金)	1	2,500	
	(受取手形)	2	3,000	
	(売 掛 金)	3	2,500	
	(繰越商品)	4	700	
"	(開始残高) 諸 口	17	8,700	
	(支払手形)	5		1,200
	(買 掛 金)	6		1,300
	(未払営業費)	7		90
	(貸倒引当金)	8		110
	(資 本 金)	9		5,900
	(繰越利益剰余金)	10		100

純大陸式簿記法の場合、残高振替仕訳において「閉鎖残高」勘定が用いられることがある。

④ 留意点 当期純利益の振替

損益勘定の残高（当期純利益）は、繰越利益剰余金勘定（個人企業の場合には、資本金勘定）へ振り替える。なお、繰越利益剰余金は、後に株主配当金などとして処分される。

⑤ 参 考 純大陸式簿記法の開始仕訳

日 付	摘 要	元 丁	借 方	貸 方
4 1	諸 口 (開始残高)	17		8,700
	(当座預金)	1	2,500	
	(受取手形)	2	3,000	
	(売 掛 金)	3	2,500	
	(繰越商品)	4	700	
"	(開始残高) 諸 口	17	8,700	
	(支払手形)	5		1,200
	(買 掛 金)	6		1,300
	(未払営業費)	7		90
	(貸倒引当金)	8		110
	(資 本 金)	9		5,900
	(繰越利益剰余金)	10		100

純大陸式簿記法の場合、残高振替仕訳において「閉鎖残高」勘定が用いられることがある。

(2) 総勘定元帳

当座預金 1			
4/1 諸口	2,500	(3) 仕入	2,000
(7) 売上	1,200	(2) 支払手形	1,300
(11) 受取手形	3,000	(4) 買掛金	1,000
(13) 売掛金	2,300	(5) 営業費	1,500
		3/31 残高	3,200
	9,000		9,000
受取手形 2			
4/1 諸口	3,000	(11) 当座預金	3,000
(8) 売上	3,000	3/31 残高	5,500
(9) 売掛金	2,500		
	8,500		8,500
売掛金 3			
4/1 諸口	2,500	(6) 売上	100
(5) 売上	5,000	(8) 受取手形	2,500
		(13) 当座預金	2,300
		(15) 貸倒引当金	100
		3/31 残高	2,500
	7,500		7,500
繰越商品 4			
4/1 諸口	700	3/31 仕入	700
3/31 仕入	800	" 残高	800
	1,500		1,500
仕入 12			
(1) 買掛金	4,000	(2) 買掛金	40
(3) 当座預金	2,000	3/31 繰越商品	800
(4) 支払手形	1,000	" 損益	6,860
3/31 繰越商品	700		
	7,700		7,700
営業費 13			
(5) 当座預金	1,500	4/1 未払営業費	90
3/31 未払営業費	100	3/31 損益	1,510
	1,600		1,600
貸倒引当金繰入 14			
3/31 貸倒引当金	150	3/31 損益	150
損益 15			
3/31 仕入	6,860	3/31 売上	9,100
" 営業費	1,510		
" 貸倒引当金繰入	150		
" 繰越利益剰余金	580		
	9,100		9,100

支払手形 5			
(2) 当座預金	1,300	4/1 諸口	1,200
3/31 残高	2,400	(4) 仕入	1,000
	3,700	(11) 買掛金	1,500
			3,700
買掛金 6			
(2) 仕入	40	4/1 諸口	1,300
(11) 支払手形	1,500	(1) 仕入	4,000
(4) 当座預金	1,000		
3/31 残高	2,760		5,300
	5,300		5,300
未払営業費 7			
4/1 営業費	90	4/1 諸口	90
3/31 残高	100	3/31 営業費	100
	190		190
貸倒引当金 8			
(13) 売掛金	100	4/1 諸口	110
3/31 残高	160	3/31 貸倒引当金繰入	150
	260		260
資本金 9			
3/31 残高	5,900	4/1 諸口	11 5,900
繰越利益剰余金 10			
3/31 残高	680	4/1 諸口	11 100
	680	3/31 損益	580
			680
売上 11			
(6) 売掛金	100	(5) 売掛金	5,000
3/31 損益	9,100	(7) 当座預金	1,200
	9,200	(8) 受取手形	3,000
			9,200
残高 16			
3/31 当座預金	3,200	3/31 支払手形	2,400
" 受取手形	5,500	" 買掛金	2,760
" 売掛金	2,500	" 未払営業費	100
" 繰越商品	800	" 貸倒引当金	160
		" 資本金	5,900
		" 繰越利益剰余金	680
	12,000		12,000

(注) 期首残高・期末残高は、それぞれ「諸口」・「残高」で示しているが「前期繰越」・「次期繰越」でもよい。

留意点 残高勘定及び損益勘定の勘定記入

相手勘定が複数の場合、勘定記入にあたって「諸口」と記入するのが原則であるが、残高勘定及び損益勘定のように、その内容を一覧させることを1つの目的として設定する勘定については、すべての相手勘定を記入することとなる。

(3) 試算表 (帳簿外)

決算整理前合計試算表

9,000	当座預金	5,800
8,500	受取手形	3,000
7,500	売掛金	5,000
700	繰越商品	
1,300	支払手形	3,700
2,540	買掛金	5,300
90	未払営業費	90
100	貸倒引当金	110
	資本金	5,900
	繰越利益剰余金	100
100	売上	9,200
7,000	仕入	40
1,500	営業費	90
38,330	合計	38,330

一次締切金額と一致

決算整理後残高試算表

3,200	当座預金	
5,500	受取手形	
2,500	売掛金	
800	繰越商品	
	支払手形	2,400
	買掛金	2,760
	未払営業費	100
	貸倒引当金	160
	資本金	5,900
	繰越利益剰余金	100
	売上	9,100
6,860	仕入	
1,510	営業費	
150	貸倒引当金繰入	
20,520	合計	20,520

(4) 財務諸表 (帳簿外)

損益計算書

自 x 1 年 4 月 1 日 至 x 2 年 3 月 31 日

売上原価	6,860	売上高	9,100
営業費	1,510		
貸倒引当金繰入	150		
当期純利益	580		
	9,100		9,100

貸借対照表

x 2 年 3 月 31 日現在

現金及び預金	3,200	支払手形	2,400
受取手形	5,500	買掛金	2,760
売掛金	2,500	未払費用	100
商品	800	貸倒引当金	160
		資本金	5,900
		繰越利益剰余金	680
	12,000		12,000

2 英米式簿記法（単一仕訳帳・元帳制により示す。）

(1) 仕訳帳

仕 訳 帳

(注) 小書きは省略している。

		日 付	摘 要		元 丁	借 方	貸 方			
開 始 手 続	再振替 仕 訳		"	(未払営業費)	7	90				
				(営 業 費)	13		90			
営 業 手 続	営 業 仕 訳	3	(1)	(仕 入)	12	4,000				
				(買 掛 金)	6		4,000			
			(2)	(買 掛 金)	6	40				
				(仕 入)	12		40			
			(3)	(仕 入)	12	2,000				
				(当座預金)	1		2,000			
			(4)	(仕 入)	12	1,000				
				(支 払 手 形)	5		1,000			
			(5)	(売 掛 金)	3	5,000				
				(売 上)	11		5,000			
			(6)	(売 上)	11	100				
				(売 掛 金)	3		100			
			(7)	(当座預金)	1	1,200				
				(売 上)	11		1,200			
			(8)	(受取手形)	2	3,000				
				(売 上)	11		3,000			
			(9)	(受取手形)	2	2,500				
				(売 掛 金)	3		2,500			
			(10)	(買 掛 金)	6	1,500				
				(支 払 手 形)	5		1,500			
続 続 手 続	続 続	3	(11)	(当座預金)	1	3,000				
				(受取手形)	2		3,000			
			(12)	(支 払 手 形)	5	1,300				
				(当座預金)	1		1,300			
			(13)	(当座預金)	1	2,300				
				(売 掛 金)	3		2,300			
			(14)	(買 掛 金)	6	1,000				
				(当座預金)	1		1,000			
			(15)	(営 業 費)	13	1,500				
				(当座預金)	1		1,500			
			(16)	(貸倒引当金)	8	100				
				(売 掛 金)	3		100			
			一次締切金額			合 計		29,630	29,630	
			決 算 手 続	決 算 整 理 仕 訳	3	31	(仕 入)	12	700	
							(繰越商品)	4		700
						"	(繰越商品)	4	800	
							(仕 入)	12		800
						"	(営 業 費)	13	100	
							(未払営業費)	7		100
						"	(貸倒引当金繰入)	14	150	
	(貸倒引当金)	8					150			
"	(売 上)	11				9,100				
	(損 益)	15					9,100			
続 続 手 続	決 算 振 替 仕 訳	"	"	(損 益)	15	8,520				
				(仕 入)	12		6,860			
				(営 業 費)	13		1,510			
				(貸倒引当金繰入)	14		150			
			"	(損 益)	15	580				
				(繰越利益剰余金)	10		580			
			二次締切金額			合 計		19,950	19,950	

合計試算表の
合計額と不一致

合計試算表の
合計額と不一致

(2) 総勘定元帳

当座預金 1			
4/1 前期繰越	2,500	(3) 仕入	2,000
(7) 売上	1,200	(2) 支払手形	1,300
(11) 受取手形	3,000	(14) 買掛金	1,000
(13) 売掛金	2,300	(5) 営業費	1,500
		3/31 次期繰越	3,200
	<u>9,000</u>		<u>9,000</u>

受取手形 2			
4/1 前期繰越	3,000	(11) 当座預金	3,000
(8) 売上	3,000	3/31 次期繰越	5,500
(9) 売掛金	2,500		
	<u>8,500</u>		<u>8,500</u>

売掛金 3			
4/1 前期繰越	2,500	(6) 売上	100
(5) 売上	5,000	(9) 受取手形	2,500
		(12) 当座預金	2,300
		(10) 貸倒引当金	100
	<u>7,500</u>	3/31 次期繰越	2,500
			<u>7,500</u>

繰越商品 4			
4/1 前期繰越	700	3/31 仕入	700
3/31 仕入	800	" 次期繰越	800
	<u>1,500</u>		<u>1,500</u>

仕入 12			
(1) 買掛金	4,000	(2) 買掛金	40
(3) 当座預金	2,000	3/31 繰越商品	800
(4) 支払手形	1,000	" 損益	6,860
3/31 繰越商品	700		
	<u>7,700</u>		<u>7,700</u>

営業費 13			
(12) 当座預金	1,500	4/1 未払営業費	90
3/31 未払営業費	100	3/31 損益	1,510
	<u>1,600</u>		<u>1,600</u>

貸倒引当金繰入 14			
3/31 貸倒引当金	150	3/31 損益	150

損益 15			
3/31 仕入	6,860	3/31 売上	9,100
" 営業費	1,510		
" 貸倒引当金繰入	150		
" 繰越利益剰余金	560		
	<u>9,100</u>		<u>9,100</u>

支払手形 5			
(2) 当座預金	1,300	4/1 前期繰越	1,200
3/31 次期繰越	2,400	(14) 仕入	1,000
	<u>3,700</u>	(10) 買掛金	1,500
			<u>3,700</u>

買掛金 6			
(2) 仕入	40	4/1 前期繰越	1,300
(12) 支払手形	1,500	(11) 仕入	4,000
(14) 当座預金	1,000		
3/31 次期繰越	2,760		<u>5,300</u>
	<u>5,300</u>		

未払営業費 7			
4/1 営業費	90	4/1 前期繰越	90
3/31 次期繰越	100	3/31 営業費	100
	<u>190</u>		<u>190</u>

貸倒引当金 8			
(10) 売掛金	100	4/1 前期繰越	110
3/31 次期繰越	180	3/31 貸倒引当金繰入	150
	<u>280</u>		<u>260</u>

資本金 9			
3/31 次期繰越	5,900	4/1 前期繰越	5,900

繰越利益剰余金 10			
3/31 次期繰越	680	4/1 前期繰越	100
	<u>680</u>	3/31 損益	580
			<u>680</u>

売上 11			
(6) 売掛金	100	(5) 売掛金	5,000
3/31 損益	9,100	(7) 当座預金	1,200
	<u>9,200</u>	(8) 受取手形	3,000
			<u>9,200</u>

(3) 試算表 (帳簿外)

決算整理前合計試算表

9,000	当座預金	5,800
8,500	受取手形	3,000
7,500	売掛金	5,000
700	繰越商品	
1,300	支払手形	3,700
2,540	買掛金	5,300
90	未払営業費	90
100	貸倒引当金	110
	資本金	5,900
	繰越利益剰余金	100
100	売上	9,200
7,000	仕入	40
1,500	営業費	90
38,330	合計	38,330

一次締切金額と不一致

決算整理後残高試算表

3,200	当座預金	
5,500	受取手形	
2,500	売掛金	
800	繰越商品	
	支払手形	2,400
	買掛金	2,760
	未払営業費	100
	貸倒引当金	160
	資本金	5,900
	繰越利益剰余金	100
	売上	9,100
6,860	仕入	
1,510	営業費	
150	貸倒引当金繰入	
20,520	合計	20,520

繰越試算表

当座預金	3,200	支払手形	2,400
受取手形	5,500	買掛金	2,760
売掛金	2,500	未払営業費	100
繰越商品	800	貸倒引当金	160
		資本金	5,900
		繰越利益剰余金	680
	12,000		12,000

(4) 財務諸表 (帳簿外)

損益計算書及び貸借対照表は、大陸式簿記法の頁を参照のこと。

<メ モ>

テーマ19 帳簿組織

項 目 及 び 内 容	重要度
19-1 単一仕訳帳制	
1 帳簿組織	☆☆
2 単一仕訳帳・元帳制	☆☆
3 単一仕訳帳・補助簿併用制	☆☆
19-2 特殊仕訳帳制	
1 特殊仕訳帳制	☆☆
2 記帳方法	☆☆
19-3 仕訳帳の選択と記帳方法	
1 仕訳帳の選択	☆☆
2 二重仕訳	☆☆
3 特殊仕訳帳の記帳方法	☆☆
4 普通仕訳帳の記帳方法	☆☆
19-4 総勘定元帳への転記方法	
1 大陸式簿記法	☆☆
2 転記方法	☆☆
3 英米式簿記法	☆☆
4 転記方法	☆☆
19-5 一部当座取引	
1 一部当座取引	☆
2 記帳方法	☆

項 目 及 び 内 容		重要度
19-6 3伝票制		
1	伝票会計	☆
2	3伝票制	☆
3	一部現金取引	☆
19-7 5伝票制		
1	5伝票制	☆
2	仕入伝票・売上伝票の起票方法	☆

19-1 単一仕訳帳制



ポイント整理

1 帳簿組織

経済活動に関する記録・計算が合理的に行われるためには、種々の帳簿の中から適当な帳簿が選択され、かつ、これらの帳簿が相互に有機的に結びついて統制のとれたしくみが確立されなければならない。このようなしくみを帳簿組織という。帳簿組織は、会計の技術的機能を果たすため、常に改善が図られ現在に至っている。

単一仕訳帳・元帳制 → 単一仕訳帳・補助簿併用制 → 特殊仕訳帳制 → 伝票会計

2 単一仕訳帳・元帳制

単一仕訳帳・元帳制とは、単一の仕訳帳と総勘定元帳からなる最も基本的な帳簿組織である。

単一仕訳帳・元帳制では、仕訳帳に取引発生順に仕訳を行うとともに、総勘定元帳へ個別転記（仕訳した都度、総勘定元帳へ転記すること。）を行う。なお、仕訳帳のように取引を最初に記録する帳簿のことを原始簿といい、総勘定元帳のように原始簿に記録された取引が転記される帳簿のことを転記簿という。

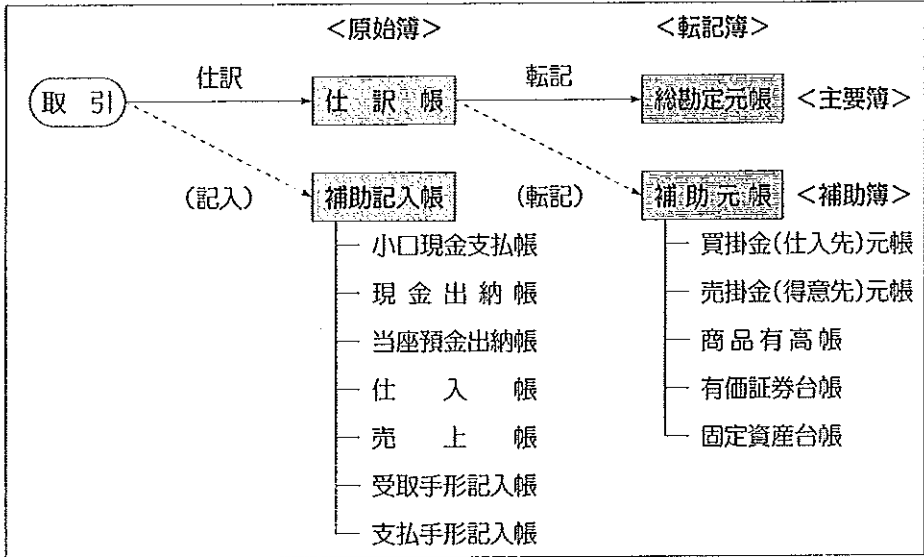


⑧ 研究 単一仕訳帳・元帳制の欠点

単一仕訳帳・元帳制では、特定取引または特定勘定についての詳細な記録が得られず、また、転記のすべてが個別転記であるため、転記に手間がかかるという欠点がある。

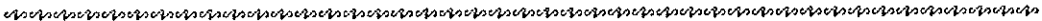
③ 単一仕訳帳・補助簿併用制

単一仕訳帳・補助簿併用制とは、特定取引または特定勘定についての詳細な記録を得るため、主要簿である仕訳帳、総勘定元帳の他に補助簿を設定した帳簿組織である。なお、補助簿には、特定取引の発生順明細を示す補助記入帳と特定勘定の内訳明細を示す補助元帳がある。



④ 研究 単一仕訳帳・補助簿併用制の欠点.....

単一仕訳帳・補助簿併用制では、補助簿により特定取引または特定勘定についての詳細な記録が得られるが、補助簿への記帳事務が増加するという欠点がある。



19-2 特殊仕訳帳制

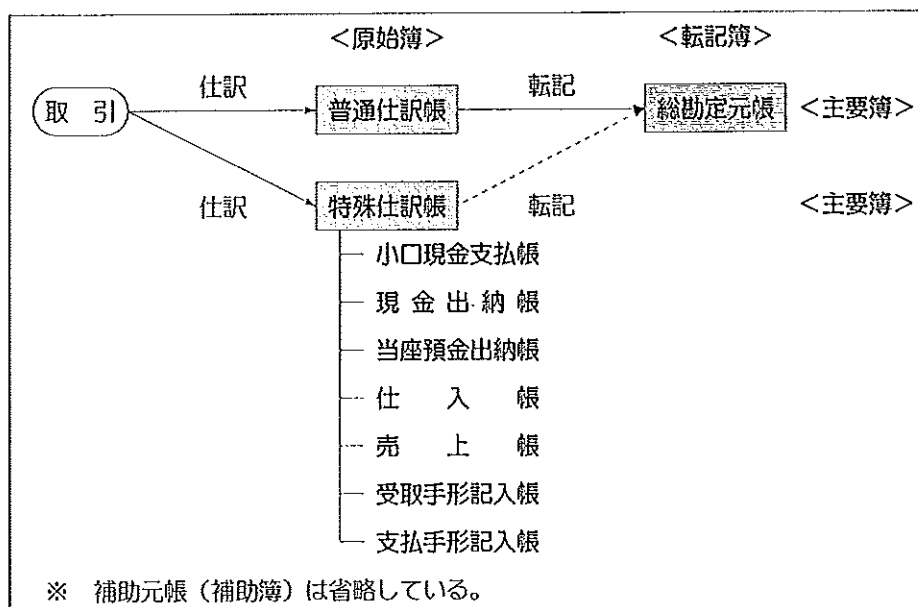


ポイント整理

1 特殊仕訳帳制

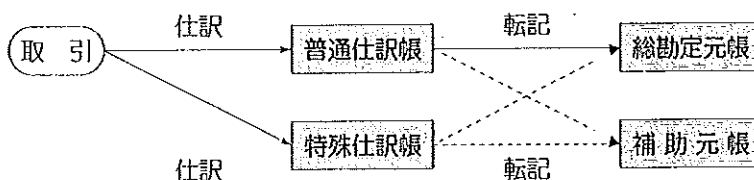
単一仕訳帳・補助簿併用制の欠点を解消するため、特定取引について補助記入帳を仕訳帳として利用する方法が考案された。この仕訳帳として利用される補助記入帳を特殊仕訳帳といい、特殊仕訳帳を設定した帳簿組織を特殊仕訳帳制という。なお、単一仕訳帳制における仕訳帳は、特殊仕訳帳制において普通仕訳帳と呼ばれる。

2 記帳方法



研究 特殊仕訳帳制における補助元帳への転記方法

特殊仕訳帳制における補助元帳への転記方法は、次に示すとおりである。



<メ モ>

19-3 仕訳帳の選択と記帳方法



ポイント整理

① 仕訳帳の選択

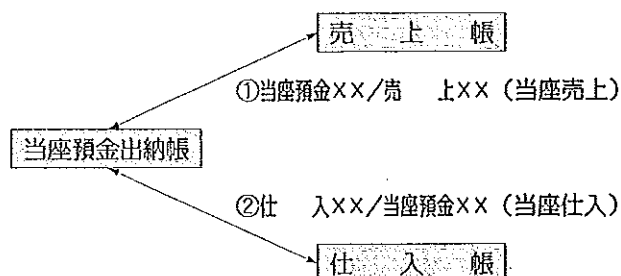
営業取引	営業	仕	訳	仕訳帳
小口現金の減少取引	(借) 〇 〇 〇 ××	(貸) 小口現金 ××	→	小口現金支払帳
現金の増減取引	(借) 現 金 ××	(貸) 〇 〇 〇 ××	→	現金出納帳
	(借) 〇 〇 〇 ××	(貸) 現 金 ××		
当座預金の増減取引	(借) 当座預金 ××	(貸) 〇 〇 〇 ××	→	当座預金出納帳
	(借) 〇 〇 〇 ××	(貸) 当座預金 ××		
仕入取引	(借) 仕 入 ××	(貸) 〇 〇 〇 ××	→	仕 入 帳
	(借) 〇 〇 〇 ××	(貸) 仕 入 ××		
売上取引	(借) 〇 〇 〇 ××	(貸) 売 上 ××	→	売 上 帳
	(借) 売 上 ××	(貸) 〇 〇 〇 ××		
手形債権の増加取引	(借) 受取手形 ××	(貸) 〇 〇 〇 ××	→	受取手形記入帳
手形債務の増加取引	(借) 〇 〇 〇 ××	(貸) 支払手形 ××	→	支払手形記入帳
上記以外の営業取引	→ 普通仕訳帳			

- (1) 特殊仕訳帳における仕訳は、営業仕訳のみである。
- (2) 特殊仕訳帳は特定勘定と結び付いており、この特定勘定のことを親勘定という。例えば、当座預金出納帳では、当座預金勘定が親勘定となる。
- (3) 仕入・売上の値引・返品・割戻は、仕入帳・売上帳に赤字記入する。
- (4) 手形債権・手形債務の増加は手形記入帳に仕訳するが、減少は他の仕訳帳に仕訳する。

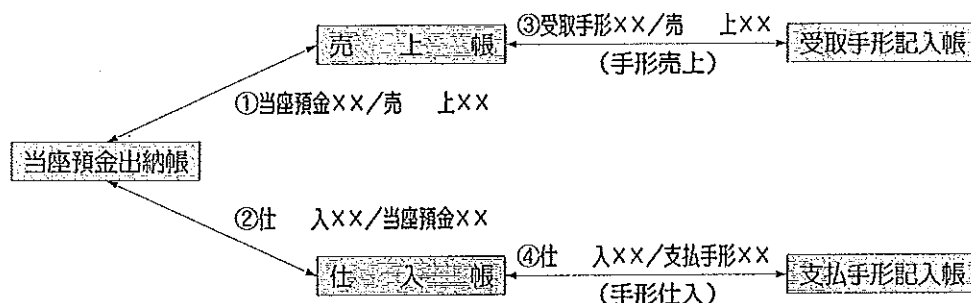
② 二重仕訳

複数の特殊仕訳帳を設定すると、1つの営業取引について2つの仕訳帳に仕訳を行う場合が生ずる。これを二重仕訳という。

- (1) 当座預金出納帳、売上帳、仕入帳を特殊仕訳帳として設定した場合



- (2) 当座預金出納帳、売上帳、仕入帳、受取手形記入帳、支払手形記入帳を特殊仕訳帳として設定した場合



③ 特殊仕訳帳の記帳方法

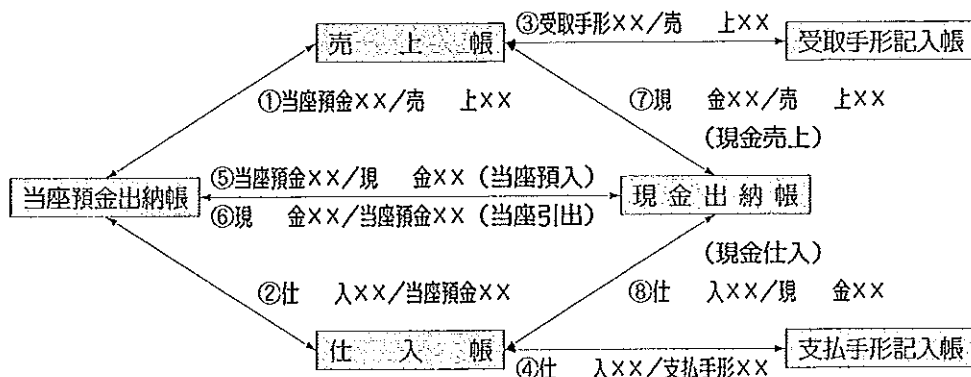
特殊仕訳帳へは相手勘定と金額のみを記入する。なお、金額欄は特別欄と諸口欄に区分され、特別欄には相手勘定のうち特に頻繁に発生する勘定の金額を、また、諸口欄には相手勘定のうち特別欄が設定されていない勘定の金額を記入する。

④ 普通仕訳帳の記帳方法

普通仕訳帳の記帳方法は、単一仕訳帳制における仕訳帳の記帳方法と全く同じである。

⑤ 研究 小口現金支払帳と現金出納帳も特殊仕訳帳として設定した場合

当座預金出納帳、売上帳、仕入帳、受取手形記入帳、支払手形記入帳に加えて、小口現金支払帳と現金出納帳も特殊仕訳帳として設定した場合の二重仕訳は次に示すとおりである。



※ 基本的に小口現金支払帳との間で二重仕訳となる取引はない。

設 例

次の営業取引について、仕訳帳に記帳しなさい。なお、普通仕訳帳のほかに、当座預金出納帳、仕入帳、売上帳を特殊仕訳帳として設定している。

- (1) 商品4,000円を掛で仕入れた。
- (2) 商品40円を返品し、代金については買掛金から差し引いた。
- (3) 商品2,000円を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- (4) 商品1,000円を仕入れ、代金は約束手形を振り出して支払った。
- (5) 商品5,000円(売価)を掛で売り上げた。
- (6) 商品100円(売価)が返品され、代金については売掛金から差し引いた。
- (7) 商品1,200円(売価)を売り上げ、代金は当座預金に預け入れた。
- (8) 商品3,000円(売価)を売り上げ、代金として約束手形を受け取った。
- (9) 売掛金の回収として約束手形2,500円を受け取った。
- (10) 買掛金の支払として約束手形1,500円を振り出した。
- (11) 受取手形3,000円が当座回収された。
- (12) 支払手形1,300円が当座決済された。
- (13) 売掛金2,300円が当座回収された。
- (14) 買掛金1,000円を小切手を振り出して支払った。
- (15) 営業費1,500円を小切手を振り出して支払った。
- (16) 売掛金の期首残高のうち100円が貸倒れた。

解 説 (単位: 円)

1 当座預金出納帳

預入取引(当座預金の増加)は左側に、引出取引(当座預金の減少)は右側に記入する。

(7) 当座預金	1,200	売 上	1,200
(11) 当座預金	3,000	受取手形	3,000
(13) 当座預金	2,300	売 掛 金	2,300

(3) 仕 入	2,000	当座預金	2,000
(12) 支払手形	1,300	当座預金	1,300
(14) 買 掛 金	1,000	当座預金	1,000
(15) 営 業 費	1,500	当座預金	1,500

当 座 預 金 出 納 帳											
日	付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金	受取手形	日	付	借方勘定	摘 要
		(7) 売 上			1,200					(3) 仕 入	
		(11) 受取手形					3,000			(12) 支払手形	
		(13) 売掛金				2,300				(14) 買掛金	
3	31		諸 口		1,200	2,300	3,000	3	31		諸 口
			売掛金		2,300						買掛金
			受取手形								支払手形
			当座預金		6,500						当座預金
			期首残高		2,500						次期繰越
					9,000						



留意点 締切方法

- (1) 一定期間経過後に特別欄及び諸口欄の金額を合計し、特別欄の合計額を諸口欄に移記して預入額及び引出額を算定する。
- (2) 預入額に前期繰越額を加算し、引出額との差額で次期繰越額を算定する。
- (3) 預入側、引出側それぞれの合計額を算定して締め切る。

2 仕入帳・売上帳

(1)	仕 入	4,000	買 掛 金	4,000
(2)	買 掛 金	40	仕 入	40
(3)	仕 入	2,000	当座預金	2,000
(4)	仕 入	1,000	支払手形	1,000



仕 入 帳					
日 付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	買掛金 支払手形
	(1) 買掛金				4,000
	(2) 買掛金	戻し			40
	(3) 当座預金			2,000	
	(4) 支払手形				1,000
3 31		諸 口		2,000	4,000 1,000
		買掛金		4,000	
		支払手形		1,000	
		繰仕入高		7,000	
		戻し高		40	
		繰仕入高		6,960	

(5)	売 掛 金	5,000	売 上	5,000
(6)	売 上	100	売 掛 金	100
(7)	当座預金	1,200	売 上	1,200
(8)	受取手形	3,000	売 上	3,000



売 上 帳					
日 付	借方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金 受取手形
	(5) 売掛金				5,000
	(6) 売掛金	戻り			100
	(7) 当座預金			1,200	
	(8) 受取手形				3,000
3 31		諸 口		1,200	5,000 3,000
		売掛金		5,000	
		受取手形		3,000	
		繰売上高		9,200	
		戻り高		100	
		繰売上高		9,100	

(注) ゴシックは赤字記入を示す。



留意点 締切方法

- (1) 一定期間経過後に特別欄及び諸口欄の金額を合計する。なお、返品額は差し引きしない。
- (2) 特別欄の合計額を諸口欄に移記し、返品額を控除した純仕入高及び純売上高を算定して締め切る。

3 普通仕訳帳(一部)

普 通 仕 訳 帳				
日 付	摘 要	元 丁	借 方	貸 方
(9)	(受取手形)		2,500	
	(売 掛 金)			2,500
(10)	(買 掛 金)		1,500	
	(支 払 手 形)			1,500
(11)	(貸倒引当金)		100	
	(売 掛 金)			100

19- 4 総勘定元帳への転記方法

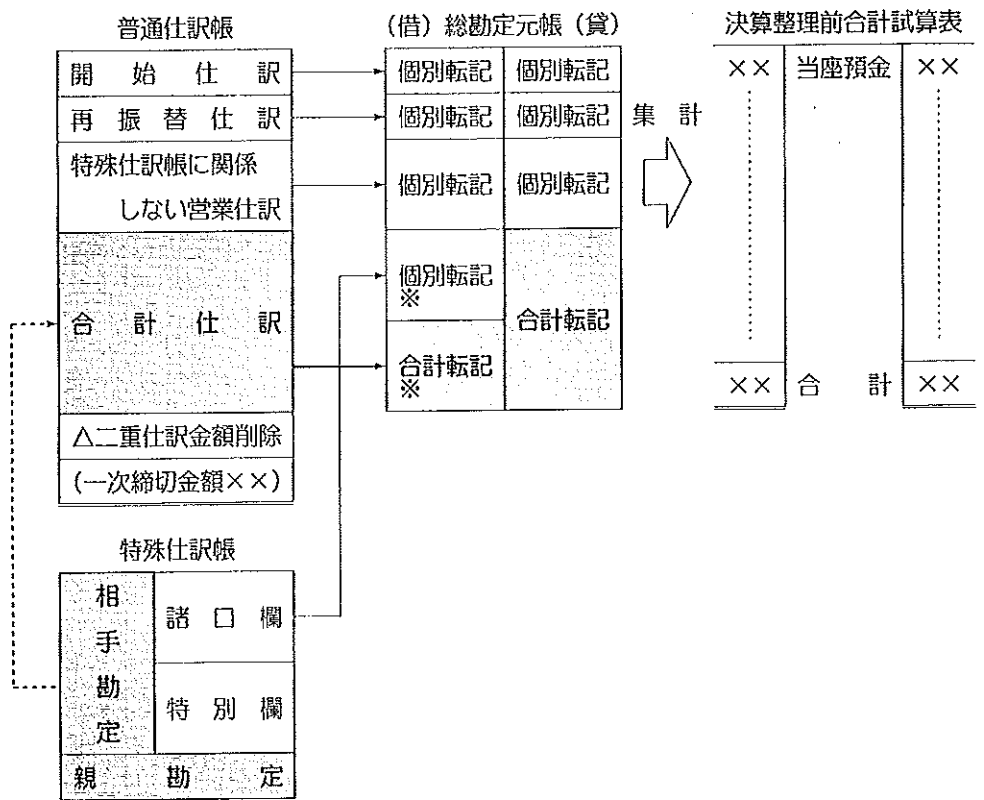
ポイント整理

1 大陸式簿記法

大陸式簿記法では、特殊仕訳帳の仕訳について普通仕訳帳に合計仕訳を行い、普通仕訳帳から総勘定元帳に合計転記を行う（一部の勘定を除く。）。これは、普通仕訳帳の一次締切金額と決算整理前合計試算表の合計額を一致させるためである。

ただし、合計仕訳に二重仕訳が含まれる場合には、普通仕訳帳の一次締切金額と決算整理前合計試算表の合計額は一致しないため、普通仕訳帳において二重仕訳金額を削除する手順を行わなければならない。

2 転記方法

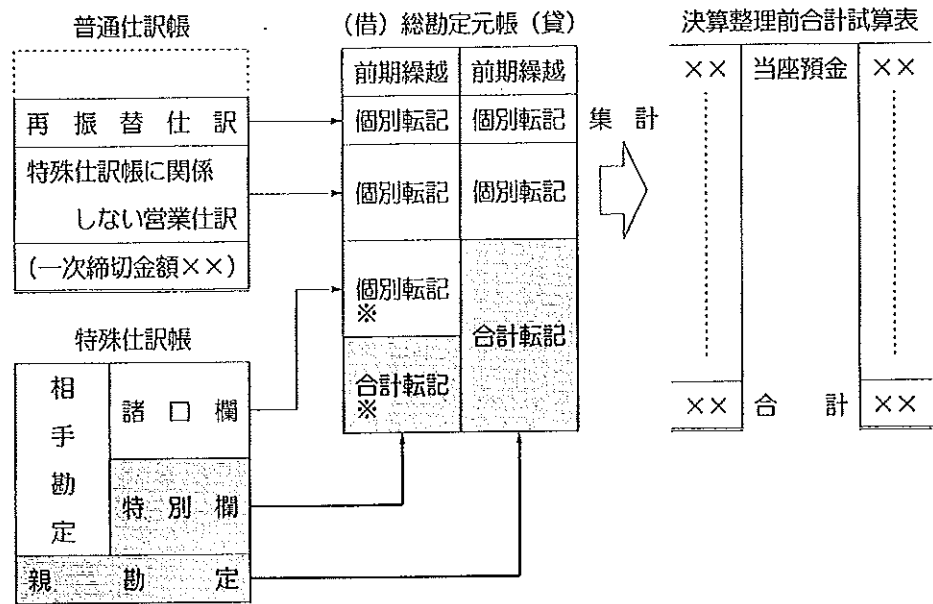


※ 特殊仕訳帳の相手勘定のうち、他の特殊仕訳帳の親勘定については転記しない。

③ 英米式簿記法

英米式簿記法では、特殊仕訳帳の仕訳について総勘定元帳に直接個別転記または合計転記を行う。これは、普通仕訳帳の一次締切金額と決算整理前合計試算表の合計額を一致させる必要がないためである。

④ 転記方法



※ 特殊仕訳帳の相手勘定のうち、他の特殊仕訳帳の親勘定については転記しない。

設 例 総勘定元帳への転記方法(1)

(資料1) 帳簿組織

普通仕訳帳の他に、当座預金出納帳、仕入帳、売上帳を特殊仕訳帳として設定している。

(資料2) 前期末の貸借対照表(事業年度：x1年4月1日～x2年3月31日)

				貸 借 対 照 表							
				x1年3月31日現在				(単位：円)			
当	座	預	金	2,500	支	払	手	形	1,200		
受	取	手	形	3,000	買		掛	金	1,300		
売		掛	金	2,500	未	払	営	業	費	90	
商			品	700	貸	倒	引	当	金	110	
					資	本		金	5,900		
					繰	越	利	益	剰	余	金
				8,700					100		
									8,700		

(資料3) 当期中の営業取引

- (1) 商品4,000円を掛で仕入れた。
- (2) 商品40円を返品し、代金については買掛金を差し引いた。
- (3) 商品2,000円を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- (4) 商品1,000円を仕入れ、代金は約束手形を振り出して支払った。
- (5) 商品5,000円(売価)を掛で売り上げた。
- (6) 商品100円(売価)が返品され、代金については売掛金を差し引いた。
- (7) 商品1,200円(売価)を売り上げ、代金は当座預金に預け入れた。
- (8) 商品3,000円(売価)を売り上げ、代金として約束手形を受け取った。
- (9) 売掛金の回収として約束手形2,500円を受け取った。
- (10) 買掛金の支払として約束手形1,500円を振り出した。
- (11) 受取手形3,000円が当座回収された。
- (12) 支払手形1,300円が当座決済された。
- (13) 売掛金2,300円が当座回収された。
- (14) 買掛金1,000円を小切手を振り出して支払った。
- (15) 営業費1,500円を小切手を振り出して支払った。
- (16) 売掛金の期首残高のうち100円が貸倒れた。

解 説 (単位: 円)

1 大陸式簿記法 (開始残高勘定を設定しない方法)

(1) 特殊仕訳帳

当 座 預 金 出 納 帳

日 付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金	受取手形	日 付	借方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	買掛金	支払手形
	(7) 売 上		✓	1,200				(3) 仕 入		✓	2,000		
	(11) 受取手形		✓			3,000		(12) 支払手形		✓			1,300
	(13) 売掛金		✓		2,300			(14) 買掛金		✓		1,000	
3 31							3 31	(15) 営業費		13	1,500		
		諸 口	✓	1,200	2,300	3,000			諸 口	✓	3,500	1,000	1,300
		売掛金	✓	2,300	⇒合計仕訳				買掛金	✓	1,000	⇒合計仕訳	
		受取手形	✓	3,000					支払手形	✓	1,300		
		当座預金	✓	6,500					当座預金	✓	5,800		
		前期繰越	✓	2,500					次期繰越	✓	3,200		
				9,000							9,000		

仕 入 帳

日 付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	買掛金	支払手形
	(1) 買掛金		✓		4,000	
	(2) 買掛金	戻 し	✓		40	
	(3) 当座預金		✓	2,000		
	(4) 支払手形		✓			1,000
3 31						
		諸 口	✓	2,000	4,000	1,000
		買掛金	✓	4,000	⇒合計仕訳	
		支払手形	✓	1,000		
		総仕入高	✓	7,000		
		戻し高	✓	40		
		総仕入高	✓	6,960		

売 上 帳

日 付	借方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金	受取手形
	(5) 売掛金		✓		5,000	
	(6) 売掛金	戻 り	✓		100	
	(7) 当座預金		✓	1,200		
	(8) 受取手形		✓			3,000
3 31						
		諸 口	✓	1,200	5,000	3,000
		売掛金	✓	5,000	⇒合計仕訳	
		受取手形	✓	3,000		
		総売上高	✓	9,200		
		戻り高	✓	100		
		総売上高	✓	9,100		

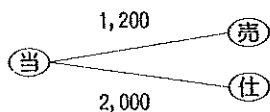
留意点 チェック・マーク

✓ (チェック・マーク) は、転記不要を意味している。なお、特殊仕訳帳を締め切る際の合計額については普通仕訳帳に合計仕訳を行うため、✓を記入しなくてもよいとされている。

(2) 普通仕訳帳

普 通 仕 訳 帳									
		日 付	摘 要		元 丁	借 方	貸 方		
開 始 手 続	開 始 仕 訳	4	1	諸 口 諸 口					
				(当座預金)	1	2,500			
				(受取手形)	2	3,000			
				(売 掛 金)	3	2,500			
				(繰越商品)	4	700			
				(支払手形)	5		1,200		
				(買 掛 金)	6		1,300		
				(未払営業費)	7		90		
				(貸倒引当金)	8		110		
				(資 本 金)	9		5,900		
						100			
					</				

※ 二重仕訳金額



(3) 総勘定元帳 (解説の摘要欄では、当該仕訳が原始記入された仕訳帳名を示している。)

当 座 預 金 1		買 掛 金 6	
4/1 普通仕訳帳 2,500	3/31 当座預金出納帳 5,800	00 普通仕訳帳 1,500	4/1 普通仕訳帳 1,300
3/31 当座預金出納帳 6,500		3/31 当座預金出納帳 1,000	3/31 仕 入 帳 4,000
受 取 手 形 2		" 仕 入 帳 40	
4/1 普通仕訳帳 3,000	3/31 当座預金出納帳 3,000	未 払 営 業 費 7	
(9) 普通仕訳帳 2,500		4/1 普通仕訳帳 90	4/1 普通仕訳帳 90
3/31 売 上 帳 3,000		貸 倒 引 当 金 8	
売 掛 金 3		00 普通仕訳帳 100	4/1 普通仕訳帳 110
4/1 普通仕訳帳 2,500	(9) 普通仕訳帳 2,500	資 本 金 9	
3/31 売 上 帳 5,000	00 普通仕訳帳 100		4/1 普通仕訳帳 5,900
	3/31 当座預金出納帳 2,300	繰越利益剰余金 10	
	" 売 上 帳 100		4/1 普通仕訳帳 100
繰 越 商 品 4		売 上 11	
4/1 普通仕訳帳 700		3/31 売 上 帳 100	3/31 売 上 帳 9,200
支 払 手 形 5		仕 入 12	
3/31 当座預金出納帳 1,300	4/1 普通仕訳帳 1,200	3/31 仕 入 帳 7,000	3/31 仕 入 帳 40
	00 普通仕訳帳 1,500	営 業 費 13	
	3/31 仕 入 帳 1,000	(9) 当座預金出納帳 1,500	4/1 普通仕訳帳 90

(注) ゴシックは合計繰越を示す。

(4) 決算整理前合計試算表

合 計 試 算 表			
9,000	当 座 預 金	5,800	
8,500	受 取 手 形	3,000	
7,500	売 掛 金	5,000	
700	繰 越 商 品		
1,300	支 払 手 形	3,700	
2,540	買 掛 金	5,300	
90	未 払 営 業 費	90	
100	貸 倒 引 当 金	110	
	資 本 金	5,900	
	繰越利益剰余金	100	
100	売 上	9,200	
7,000	仕 入	40	
1,500	営 業 費	90	
38,330	合 計	38,330	
一次締切金額と一致			

2 英米式簿記法

(1) 特殊仕訳帳

当座預金出納帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	受取手形	日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	支払手形
	(7) 売上		✓	1,200				(3) 仕入		✓	2,000		
	(10) 受取手形		✓			3,000		(2) 支払手形		✓			1,300
	(13) 売掛金		✓		2,300			(14) 買掛金		✓		1,000	
3 31		諸口	✓	1,200	2,300	3,000	3 31	(15) 営業費		13	1,500		
		売掛金	3	2,300					諸口	✓	3,500	1,000	1,300
		受取手形	2	3,000					買掛金	6	1,000		
		当座預金	1	6,500					支払手形	5	1,300		
		前勘繰越	✓	2,500					当座預金	1	6,300		
				9,000					次勘繰越	✓	3,200		
											9,000		

仕入帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	支払手形
	(1) 買掛金		✓		4,000	
	(2) 買掛金	戻し	✓		40	
	(3) 当座預金		✓	2,000		
	(4) 支払手形		✓			1,000
3 31		諸口	✓	2,000	4,000	1,000
		買掛金	6	4,000		
		支払手形	5	1,000		
		総仕入高	12	7,000		
		戻し高	12/6	40		
		総仕入高	✓	6,960		

売上帳

日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	受取手形
	(5) 売掛金		✓		5,000	
	(6) 売掛金	戻り	✓		100	
	(7) 当座預金		✓	1,200		
	(8) 受取手形		✓			3,000
3 31		諸口	✓	1,200	5,000	3,000
		売掛金	3	5,000		
		受取手形	2	3,000		
		総売上高	11	9,200		
		戻り高	11/3	100		
		総売上高	✓	9,100		

(2) 普通仕訳帳

普通仕訳帳

日付	摘要	元丁	借方	貸方
開始 手続	4 1 (未払営業費)	7	90	
	(営業費)	13		90
	(9) (受取手形)	2	2,500	
	(売掛金)	3		2,500
	(10) (買掛金)	6	1,500	
	(支払手形)	5		1,500
	(11) (貸倒引当金)	8	100	
	(売掛金)	3		100
一次締切金額	合計		4,190	4,190

合計試算表の
合計額と不一致

(3) 総勘定元帳

当 座 預 金 1		買 掛 金 6	
4/1 前期繰越 2,500	3/31 当座預金出納帳 5,800	00 普通仕訳帳 1,500	4/1 前期繰越 1,300
3/31 当座預金出納帳 6,500		3/31 当座預金出納帳 1,000	3/31 仕入帳 4,000
受 取 手 形 2		〃 仕 入 帳 40	
4/1 前期繰越 3,000	3/31 当座預金出納帳 3,000	未 払 営 業 費 7	
(9) 普通仕訳帳 2,500		4/1 普通仕訳帳 90	4/1 前期繰越 90
3/31 売 上 帳 3,000		貸 倒 引 当 金 8	
売 掛 金 3		00 普通仕訳帳 100	4/1 前期繰越 110
4/1 前期繰越 2,500	(9) 普通仕訳帳 2,500	資 本 金 9	
3/31 売 上 帳 5,000	00 普通仕訳帳 100		4/1 前期繰越 5,900
	3/31 当座預金出納帳 2,300	繰越利益剰余金 10	
	〃 売 上 帳 100		4/1 前期繰越 100
繰 越 商 品 4		売 上 11	
4/1 前期繰越 700		3/31 売 上 帳 100	3/31 売 上 帳 9,200
支 払 手 形 5		仕 入 12	
3/31 当座預金出納帳 1,300	4/1 前期繰越 1,200	3/31 仕入帳 7,000	3/31 仕入帳 40
	00 普通仕訳帳 1,500	営 業 費 13	
	3/31 仕 入 帳 1,000	00 当座預金出納帳 1,500	4/1 普通仕訳帳 90

(注) ゴシックは合計勘記を示す。

(4) 決算整理前合計試算表

合 計 試 算 表		
9,000	当 座 預 金	5,800
8,500	受 取 手 形	3,000
7,500	売 掛 金	5,000
700	繰 越 商 品	
1,300	支 払 手 形	3,700
2,540	買 掛 金	5,300
90	未 払 営 業 費	90
100	貸 倒 引 当 金	110
	資 本 金	5,900
	繰越利益剰余金	100
100	売 上	9,200
7,000	仕 入	40
1,500	営 業 費	90
38,330	合 計	38,330
一次締切金額と不一致		

設 例 総勘定元帳の転記方法(2)

〔資料1〕帳簿組織

普通仕訳帳の他に、当座預金出納帳、仕入帳、売上帳、受取手形記入帳、支払手形記入帳を特殊仕訳帳として設定している。

〔資料2〕前期末の貸借対照表（事業年度：x1年4月1日～x2年3月31日）

貸 借 対 照 表				(単位：円)			
x1年3月31日現在							
当 座 預 金	2,500	支 払 手 形	1,200				
受 取 手 形	3,000	買 掛 金	1,300				
売 掛 金	2,500	未 払 営 業 費	90				
商 品	700	貸 倒 引 当 金	110				
		資 本 金	5,900				
		繰 越 利 益 剰 余 金	100				
	8,700		8,700				

〔資料3〕当期中の営業取引

- (1) 商品4,000円を掛で仕入れた。
- (2) 商品40円を返品し、代金については買掛金を差し引いた。
- (3) 商品2,000円を仕入れ、代金は小切手を振り出して支払った。
- (4) 商品1,000円を仕入れ、代金は約束手形を振り出して支払った。
- (5) 商品5,000円（売価）を掛で売り上げた。
- (6) 商品100円（売価）が返品され、代金については売掛金を差し引いた。
- (7) 商品1,200円（売価）を売り上げ、代金は当座預金に預け入れた。
- (8) 商品3,000円（売価）を売り上げ、代金として約束手形を受け取った。
- (9) 売掛金の回収として約束手形2,500円を受け取った。
- (10) 買掛金の支払として約束手形1,500円を振り出した。
- (11) 受取手形3,000円が当座回収された。
- (12) 支払手形1,300円が当座決済された。
- (13) 売掛金2,300円が当座回収された。
- (14) 買掛金1,000円を小切手を振り出して支払った。
- (15) 営業費1,500円を小切手を振り出して支払った。
- (16) 売掛金の期首残高のうち100円が貸倒れた。

 解説 (単位: 円)

1 大陸式簿記法 (開始残高勘定を設定しない方法)

(1) 特殊仕訳帳

当座預金出納帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	受取手形	日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	支払手形
	(7) 売上		✓	1,200				(3) 仕入		✓	2,000		
	(11) 受取手形		✓			3,000		(12) 支払手形		✓			1,300
	(13) 売掛金		✓		2,300			(14) 買掛金		✓		1,000	
								(15) 営業費		13	1,500		
3 31		諸口	✓	1,200	2,300	3,000	3 31	諸口	✓	3,600	1,000	1,300	
		売掛金	✓	2,300				買掛金	✓	1,000			
		受取手形	✓	3,000				支払手形	✓	1,300			
		当座預金	✓	6,600				当座預金	✓	6,600			
		前繰繰越	✓	2,500				次期繰越	✓	3,200			
				9,000						9,000			

仕入帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	支払手形
	(1) 買掛金		✓		4,000	
	(2) 買掛金	戻し	✓		40	
	(3) 当座預金		✓	2,000		
	(4) 支払手形		✓			1,000
3 31		諸口	✓	2,000	4,000	1,000
		買掛金	✓	4,000		
		支払手形	✓	1,000		
		繰仕入高	✓	7,000		
		戻し高	✓	40		
		繰仕入高	✓	6,960		

売上帳

日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	受取手形
	(5) 売掛金		✓		5,000	
	(6) 売掛金	戻り	✓		100	
	(7) 当座預金		✓	1,200		
	(8) 受取手形		✓			3,000
3 31		諸口	✓	1,200	5,000	3,000
		売掛金	✓	5,000		
		受取手形	✓	3,000		
		繰売上高	✓	9,200		
		戻り高	✓	100		
		繰売上高	✓	9,100		

受取手形記入帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	売上
	(8) 売上		✓			3,000
	(9) 売掛金		✓		2,500	
3 31		諸口	✓	0	2,500	3,000
		売掛金	✓	2,500		
		売上	✓	3,000		
		受取手形	✓	6,500		

支払手形記入帳

日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	仕入
	(4) 仕入		✓			1,000
	(10) 買掛金		✓		1,500	
3 31		諸口	✓	0	1,500	1,000
		買掛金	✓	1,500		
		仕入	✓	1,000		
		支払手形	✓	2,500		

 留意点 チェック・マーク

✓ (チェック・マーク) は、転記不要を意味している。なお、特殊仕訳帳を締め切る際の合計額については普通仕訳帳に合計仕訳を行うため、✓を記入しなくてもよいとされている。

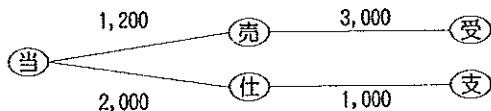
(2) 普通仕訳帳

普通仕訳帳

		日付	摘要	元丁	借方	貸方
開始手続	開始仕訳	4 1	諸口 諸口			
			(当座預金)	1	2,500	
			(受取手形)	2	3,000	
			(売掛金)	3	2,500	
			(繰越商品)	4	700	
			(支払手形)	5		1,200
			(買掛金)	6		1,300
			(未払営業費)	7		90
			(貸倒引当金)	8		110
			(資本金)	9		5,900
営業手続	再振替仕訳 営業仕訳	3 31	(繰越利益剰余金)	10		100
			(未払営業費)	7	90	
			(営業費)	13		90
			(貸倒引当金)	8	100	
			(売掛金)	3		100
			(当座預金) 諸口	1	6,500	
			(諸口)	✓		1,200
			(売掛金)	3		2,300
			(受取手形)	2		3,000
			(当座預金) 諸口	1		5,800
営業手続	合計仕訳	3 31	(諸口)	✓	3,500	
			(買掛金)	6	1,000	
			(支払手形)	5	1,300	
			(仕入) 諸口	12	7,000	
			(諸口)	✓		2,000
			(買掛金)	6		4,000
			(支払手形)	✓		1,000
			(買掛金)	6	40	
			(仕入)	12		40
			(諸口) (売上)	11		9,200
営業手続	仕訳	3 31	(諸口)	✓	1,200	
			(売掛金)	3	5,000	
			(受取手形)	✓	3,000	
			(売上)	11	100	
			(売掛金)	3		100
			(受取手形) 諸口	2	5,500	
			(売掛金)	3		2,500
			(売上)	✓		3,000
			(支払手形) 諸口	5		2,500
			(買掛金)	6	1,500	
一次締切金額			(仕入)	✓	1,000	
			合計		45,530	45,530
			二重仕訳金額削除※		7,200	7,200
			差引		38,330	38,330

合計試算表の
合計額と一致

※ 二重仕訳金額



(3) 総勘定元帳

当 座 預 金 1		買 掛 金 6	
4/1 普通仕訳帳 2,500	3/31 当座預金出納帳 5,800	3/31 当座預金出納帳 1,000	4/1 普通仕訳帳 1,300
3/31 当座預金出納帳 6,500		" 仕 入 帳 40	3/31 仕 入 帳 4,000
		" 支払手形記入帳 1,500	
受 取 手 形 2		未 払 営 業 費 7	
4/1 普通仕訳帳 3,000	3/31 当座預金出納帳 3,000	4/1 普通仕訳帳 90	4/1 普通仕訳帳 90
3/31 受取手形記入帳 5,500			
売 掛 金 3		貸 倒 引 当 金 8	
4/1 普通仕訳帳 2,500	4/1 普通仕訳帳 100	4/1 普通仕訳帳 100	4/1 普通仕訳帳 110
3/31 売 上 帳 5,000	3/31 当座預金出納帳 2,300		
	" 売 上 帳 100		
	" 受取手形記入帳 2,500		
繰 越 商 品 4		資 本 金 9	
4/1 普通仕訳帳 700			4/1 普通仕訳帳 5,900
			繰越利益剰余金 100
			4/1 普通仕訳帳 100
支 払 手 形 5		売 上 11	
3/31 当座預金出納帳 1,300	4/1 普通仕訳帳 1,200	3/31 売 上 帳 100	3/31 売 上 帳 9,200
	3/31 支払手形記入帳 2,500		
		仕 入 12	
		3/31 仕 入 帳 7,000	3/31 仕 入 帳 40
		営 業 費 13	
		4/1 当座預金出納帳 1,500	4/1 普通仕訳帳 90

(注) ゴシックは合計勘定を示す。

(4) 決算整理前合計試算表

合 計 試 算 表		
9,000	当 座 預 金	5,800
8,500	受 取 手 形	3,000
7,500	売 掛 金	5,000
700	繰 越 商 品	
1,300	支 払 手 形	3,700
2,540	買 掛 金	5,300
90	未 払 営 業 費	90
100	貸 倒 引 当 金	110
	資 本 金	5,900
	繰越利益剰余金	100
100	売 上	9,200
7,000	仕 入	40
1,500	営 業 費	90
38,330	合 計	38,330
一次締切金額と一致		

2 英米式簿記法

(1) 特殊仕訳帳

当座預金出納帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	受取手形	日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	支払手形
	(7) 売上		✓	1,200				(3) 仕入		✓	2,000		
	(11) 受取手形		✓			3,000		(12) 支払手形		✓			1,300
	(13) 売掛金		✓		2,300			(14) 買掛金		✓		1,000	
3 31		諸口	✓	1,200	2,300	3,000	3 31	(15) 営業費		13	1,500		
		売掛金	3	2,300				諸口	✓	3,500		1,000	1,300
		受取手形	2	3,000	⇒合計転記			買掛金	6	1,000			
		当座預金	1	6,500				支払手形	5	1,300	⇒合計転記		
		前期繰越	✓	2,500				当座預金	1	5,800			
				9,000				次期繰越	✓	3,200			
											9,000		

仕入帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	支払手形
	(1) 買掛金		✓		4,000	
	(2) 買掛金	戻し	✓		40	
	(3) 当座預金		✓	2,000		
	(4) 支払手形		✓			1,000
3 31		諸口	✓	2,000	4,000	1,000
		買掛金	6	4,000	⇒合計転記	
		支払手形	✓	1,000		
		繰仕入高	12	7,000		
		戻し高	12/6	40		
		繰仕入高	✓	6,960		

売上帳

日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	受取手形
	(5) 売掛金		✓		5,000	
	(6) 売掛金	戻り	✓		100	
	(7) 当座預金		✓	1,200		
	(8) 受取手形		✓			3,000
3 31		諸口	✓	1,200	5,000	3,000
		売掛金	3	6,000	⇒合計転記	
		受取手形	✓	3,000		
		繰売上高	11	9,200		
		戻り高	11/3	100		
		繰売上高	✓	9,100		

受取手形記入帳

日付	貸方勘定	摘要	元丁	諸口	売掛金	売上
	(8) 売上		✓			3,000
	(9) 売掛金		✓		2,500	
3 31		諸口	✓	0	2,500	3,000
		売掛金	3	2,500	⇒合計転記	
		売上	✓	3,000		
		受取手形	2	5,500		

支払手形記入帳

日付	借方勘定	摘要	元丁	諸口	買掛金	仕入
	(4) 仕入		✓			1,000
	(16) 買掛金		✓		1,500	
3 31		諸口	✓	0	1,500	1,000
		買掛金	6	1,500	⇒合計転記	
		仕入	✓	1,000		
		支払手形	6	2,500		

(注) ゴシックは赤字記入を示す。

(2) 普通仕訳帳

普通仕訳帳

日付	摘要	元丁	借方	貸方
開始再振替	4 1 (未払営業費)	7	90	
手続仕訳	(営業費)	12		90
営業営業	(貸倒引当金)	8	100	
手続仕訳	(売掛金)	3		100
決算予備手続	合計		190	190

合計試算表の
合計額と不一致

(3) 総勘定元帳

当座預金 1		買掛金 6	
4/1 前期繰越 2,500	3/31 当座預金出納帳 5,800	3/31 当座預金出納帳 1,000	4/1 前期繰越 1,300
3/31 当座預金出納帳 6,500		" 仕入帳 40	3/31 仕入帳 4,000
		" 支払手形記入帳 1,500	
受取手形 2		未払営業費 7	
4/1 前期繰越 3,000	3/31 当座預金出納帳 3,000	4/1 普通仕訳帳 90	4/1 前期繰越 90
3/31 受取手形記入帳 5,500			
売掛金 3		貸倒引当金 8	
4/1 前期繰越 2,500	4/1 普通仕訳帳 100	4/1 普通仕訳帳 100	4/1 前期繰越 110
3/31 売上帳 5,000	3/31 当座預金出納帳 2,300		
	" 売上帳 100		
	" 受取手形記入帳 2,500		
繰越商品 4		資本金 9	
4/1 前期繰越 700			4/1 前期繰越 5,900
			繰越利益剰余金 10
			4/1 前期繰越 100
支払手形 5		売上 11	
3/31 当座預金出納帳 1,300	4/1 前期繰越 1,200	3/31 売上帳 100	3/31 売上帳 9,200
	3/31 支払手形記入帳 2,500		
		仕入 12	
		3/31 仕入帳 7,000	3/31 仕入帳 40
		営業費 13	
		4/1 当座預金出納帳 1,500	4/1 普通仕訳帳 90

(注) ゴシックは合計転記を示す。

(4) 決算整理前合計試算表

合計試算表		
9,000	当座預金	5,800
8,500	受取手形	3,000
7,500	売掛金	5,000
700	繰越商品	
1,300	支払手形	3,700
2,540	買掛金	5,300
90	未払営業費	90
100	貸倒引当金	110
	資本金	5,900
	繰越利益剰余金	100
100	売上	9,200
7,000	仕入	40
1,500	営業費	90
38,330	合計	38,330

一次締切金額と不一致

19-5 一部当座取引



ポイント整理

1 一部当座取引

一部当座取引とは、当座取引のうち当座預金出納帳にそのまま仕訳できない取引であり、次の要件を満たすものをいう。

- (1) 貸借のどちらかに当座預金勘定が生じる。
- (2) 当座預金勘定が生じる側の勘定科目が複数で、かつ、仕訳に当座預金勘定以外の親勘定が生じない。

【具体例】

① 手形の割引

当座預金	×××	受取手形	×××
手形売却損	×××		

② 仕入割引

買掛金	×××	当座預金	×××
		仕入割引	×××

2 記帳方法

一部当座取引の記帳にあたっては何らかの工夫が必要となるが、その記帳方法には、次に示す3つの方法がある。

(1) 取引を分解して記帳する方法

一部当座取引を分解し、入出金額を当座預金出納帳に、その他を普通仕訳帳に記帳する方法をいう。

(2) 取引を擬制して記帳する方法

一部当座取引を、当座預金の入金取引と出金取引との、2つの取引が同時に行われたものと擬制し、当座預金出納帳のみに記帳する方法をいう。

(3) 取引全体を普通仕訳帳に記帳するとともに入出金額を当座預金出納帳に記帳する方法

この方法を採用した場合、当座預金の入出金額が二重仕訳となる。



留意点 一部現金取引

一部当座取引の他にも一部現金取引などがあるが、その記帳方法は、一部当座取引と全く同じである。

設 例

3月10日 取引銀行において得意先振出の約束手形500円を割り引き、割引料20円を差し引かれた残額を当座預金とした。

3月31日 決算日を迎えた。なお、大陸式簿記法により記帳を行っている。

解 説 (単位：円)

1 取引を分解して記帳する方法

当 座 預 金	480	受 取 手 形	480	→ 当座預金出納帳
手 形 売 却 損	20	受 取 手 形	20	→ 普通仕訳帳

【記入例】

当 座 預 金 出 納 帳

日 付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金
3 10	受取手形		2	480	

普 通 仕 訳 帳

合計仕訳

日 付	摘 要	元 丁	借 方	貸 方
3 10	(手形売却損)	3	20	
	(受取手形)	2		20
31	(当座預金)	1	480	
	(諸 口)	✓		480

当 座 預 金 1

3/31	当座預金出納帳	480	
------	---------	-----	--

受 取 手 形 2

3/10	当座預金出納帳	480	
"	普通仕訳帳	20	

手 形 売 却 損 3

3/10	普通仕訳帳	20	
------	-------	----	--

2 取引を擬制して記帳する方法

当 座 預 金	500	受 取 手 形	500	→ 当座預金出納帳
手 形 売 却 損	20	当 座 預 金	20	→ 当座預金出納帳

【記入例】

当 座 預 金 出 納 帳

日 付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金	日 付	借方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	買掛金
3 10	受取手形		2	500		3 10	手形売却損		3	20	

普 通 仕 訳 帳

	日 付	摘 要	元 丁	借 方	貸 方
預入合計仕訳 →	3 31	(当座預金)	1	500	
		(諸 口)	✓		500
引出合計仕訳 →	"	(諸 口)	✓	20	
		(当座預金)	1		20

当座預金		1
3/31 当座預金出納帳	500	3/31 当座預金出納帳 20
受取手形		2
	3/10 当座預金出納帳	500
手形売却損		3
3/10 当座預金出納帳	20	

3 取引全体を普通仕訳帳に記帳するとともに入出金額を当座預金出納帳に記帳する方法

当 座 預 金	480	受 取 手 形	500
手 形 売 却 損	20		

→ 普通仕訳帳

当 座 預 金	480	受 取 手 形	480
---------	-----	---------	-----

→ 当座預金出納帳

【記入例】

当 座 預 金 出 納 帳					
日 付	貸方勘定	摘 要	元 丁	諸 口	売掛金
3 10	受取手形		✓	480	

普 通 仕 訳 帳					
日 付	摘 要		元 丁	借 方	貸 方
3 10	諸 口 (受取手形)		2		500
	(当座預金)		✓	480	
	(手形売却損)		3	20	
3 31	(当座預金)		1	480	
	(諸 口)		✓		480

当 座 預 金			1
3/31	当座預金出納帳	480	

受 取 手 形			2
	3/10 普通仕訳帳		500

手 形 売 却 損			3
3/10	普通仕訳帳	20	



留意点 二重仕訳金額削除

普通仕訳帳の一次締切にあたり、二重仕訳金額480を削除しなければならない。

19-6 3 伝票制



ポイント整理

1 伝票会計

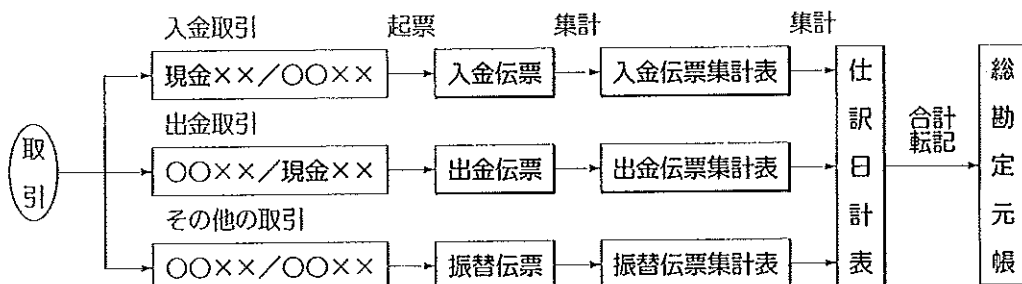
伝票とは、一定の大きさと様式を備えた紙片であり、この伝票により取引の記帳を行う会計制度を「伝票会計」という。伝票会計には、次に示す3つの会計制度がある。

- (1) 1伝票制：仕訳伝票により取引を記帳（起票）する方法。（学習対象外とする。）
- (2) 3伝票制：入金伝票、出金伝票及び振替伝票により取引を記帳（起票）する方法。
- (3) 5伝票制：入金伝票、出金伝票、仕入伝票、売上伝票及び振替伝票により取引を記帳（起票）する方法。

入金伝票 NO.		主任印	記帳印	会計印	係印
平成 年 月 日					
科目	入金先				
摘要		金額			
合 計					

2 3伝票制

3伝票制では、取引を入金取引、出金取引及びその他の取引に区分し、それぞれ入金伝票、出金伝票及び振替伝票を起票する。そして、伝票集計表及び仕訳日計表に集計し、仕訳日計表から総勘定元帳に合計転記を行う。



※ 伝票集計表又は仕訳日計表のいずれかを省略する場合もある。

③ 一部現金取引

一部現金取引とは、現金取引のうち入金伝票または出金伝票にそのまま仕訳できない取引である。したがって、一部現金取引の起票にあたって何らかの工夫が必要となるが、その起票方法には、次に示す2つの方法がある。

- (1) 取引を分解して起票する方法
- (2) 取引を擬制して起票する方法

~~~~~

### 設 例 3伝票制

x 1 年 4 月 15 日の取引について、3 伝票制により会計処理を行いなさい。

- (a) 商品600円（売価）を売り上げ、代金は現金で受け取った。
- (b) 未収金100円を現金で受け取った。
- (c) 商品400円を仕入れ、代金は現金で支払った。
- (d) 営業費200円を現金で支払った。
- (e) 商品500円（売価）を掛で売り上げた。
- (f) 備品300円を購入し、代金は後日支払うこととした。

### 解 説（単位：円）

#### (1) 起票

- ① 入金伝票 ⇒ 借方勘定は現金勘定となるため、貸方勘定と金額のみを記入する。

|     |     |     |     |     |   |                 |
|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (a) | 現 金 | 600 | 売 上 | 600 | → | 入金伝票<br>売 上 600 |
|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----------------|

|     |     |     |       |     |   |                 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|
| (b) | 現 金 | 100 | 未 収 金 | 100 | → | 入金伝票<br>未収金 100 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|

- ② 出金伝票 ⇒ 貸方勘定は現金勘定となるため、借方勘定と金額のみを記入する。

|     |     |     |     |     |   |                 |
|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (c) | 仕 入 | 400 | 現 金 | 400 | → | 出金伝票<br>仕 入 400 |
|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----------------|

|     |       |     |     |     |   |                 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (d) | 営 業 費 | 200 | 現 金 | 200 | → | 出金伝票<br>営業費 200 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|

- ③ 振替伝票 ⇒ 借方勘定、貸方勘定及び金額を記入する。

|     |       |     |     |     |   |                           |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|---------------------------|
| (e) | 売 掛 金 | 500 | 売 上 | 500 | → | 振替伝票<br>売掛金 500 / 売 上 500 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|---------------------------|

|     |     |     |       |     |   |                           |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|---------------------------|
| (f) | 備 品 | 300 | 未 払 金 | 300 | → | 振替伝票<br>備 品 300 / 未払金 300 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|---------------------------|



## (2) 伝票集計表

| 入金伝票集計表        |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 貸方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 売 上            | 1  | 600 |   |
| 未 収 金          | 1  | 100 |   |
| 合 計            | 2  | 700 |   |

| 出金伝票集計表        |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 借方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 仕 入            | 1  | 400 |   |
| 営 業 費          | 1  | 200 |   |
| 合 計            | 2  | 600 |   |

| (借方) 振替伝票集計表   |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 借方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 売 掛 金          | 1  | 500 |   |
| 備 品            | 1  | 300 |   |
| 合 計            | 2  | 800 |   |

| (貸方) 振替伝票集計表   |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 貸方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 売 上            | 1  | 500 |   |
| 未 払 金          | 1  | 300 |   |
| 合 計            | 2  | 800 |   |

## (3) 仕訳日計表

| 仕 訳 日 計 表      |         |     |       |  |  |
|----------------|---------|-----|-------|--|--|
| x 1 年 4 月 15 日 |         |     |       |  |  |
| 借 方            | 勘 定 科 目 | 元 丁 | 貸 方   |  |  |
| 700            | 現 金     | 1   | 600   |  |  |
| 500            | 売 掛 金   | 2   |       |  |  |
|                | 未 収 金   | 3   | 100   |  |  |
| 300            | 備 品     | 4   |       |  |  |
|                | 未 払 金   | 6   | 300   |  |  |
|                | 売 上     | 7   | 1,100 |  |  |
| 400            | 仕 入     | 8   |       |  |  |
| 200            | 営 業 費   | 9   |       |  |  |
| 2,100          | 合 計     |     | 2,100 |  |  |

(4) 総勘定元帳（勘定記入は、設例の取引のみを示している。）

総勘定元帳（一部）

| 現 金        |     | 1              | 未 払 金          |            | 6     |
|------------|-----|----------------|----------------|------------|-------|
| 4/15 仕訳日計表 | 700 | 4/15 仕訳日計表 600 |                | 4/15 仕訳日計表 | 300   |
| 売 掛 金      |     | 2              | 売 上            |            | 7     |
| 4/15 仕訳日計表 | 500 |                |                | 4/15 仕訳日計表 | 1,100 |
| 未 収 金      |     | 3              | 仕 入            |            | 8     |
|            |     | 4/15 仕訳日計表 100 | 4/15 仕訳日計表 400 |            |       |
| 備 品        |     | 4              | 営 業 費          |            | 9     |
| 4/15 仕訳日計表 | 300 |                | 4/15 仕訳日計表 200 |            |       |



留意点 摘要欄への記入

摘要欄には転記元の「仕訳日計表」と記入するのが一般的である。

**設 例 一部現金取引**

商品600円（売価）を売り上げ、代金のうち200円は現金で受け取り、残額は掛とした。

**解 説（単位：円）****(1) 取引を分解して起票する方法****① 現金売上**

|     |     |     |     |   |         |
|-----|-----|-----|-----|---|---------|
| 現 金 | 200 | 売 上 | 200 | → | 入金伝票    |
|     |     |     |     |   | 売 上 200 |

**② 掛売上**

|       |     |     |     |   |                   |
|-------|-----|-----|-----|---|-------------------|
| 売 掛 金 | 400 | 売 上 | 400 | → | 振替伝票              |
|       |     |     |     |   | 売掛金 400 / 売 上 400 |

**(2) 取引を擬制して起票する方法****① 掛売上**

|       |     |     |     |   |                   |
|-------|-----|-----|-----|---|-------------------|
| 売 掛 金 | 600 | 売 上 | 600 | → | 振替伝票              |
|       |     |     |     |   | 売掛金 600 / 売 上 600 |

**② 売掛金決済**

|     |     |       |     |   |         |
|-----|-----|-------|-----|---|---------|
| 現 金 | 200 | 売 掛 金 | 200 | → | 入金伝票    |
|     |     |       |     |   | 売掛金 200 |

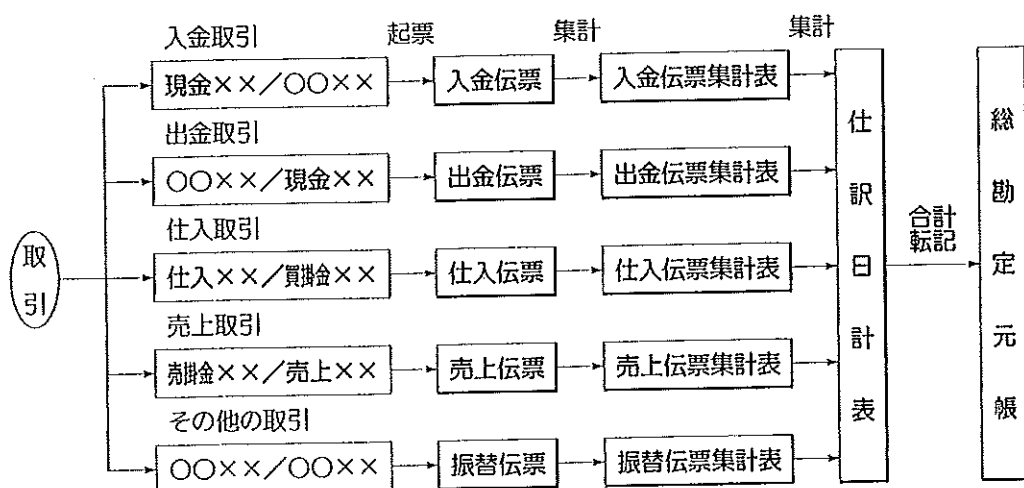
# 19-7 5伝票制



## ポイント整理

### 1 5伝票制

5伝票制では、取引を入金取引、出金取引、仕入取引、売上取引及びその他の取引に区分し、それぞれ入金伝票、出金伝票、仕入伝票、売上伝票及び振替伝票を起票する。そして、伝票集計表及び仕訳日計表に集計し、仕訳日計表から総勘定元帳に合計転記を行う。



※ 伝票集計表又は仕訳日計表のいずれかを省略する場合もある。

### 2 仕入伝票・売上伝票の起票方法

#### (1) 仕入伝票

- ① すべての仕入取引を掛仕入として起票する。
- ② 掛仕入以外の仕入取引については、掛仕入及び掛代金の決済が行われたものと擬制する。

#### (2) 売上伝票

- ① すべての売上取引を掛売上として起票する。
- ② 掛売上以外の売上取引については、掛売上及び掛代金の決済が行われたものと擬制する。

# **設 例 5伝票制**

× 1 年 4 月 15 日の取引について、5 伝票制により会計処理を行いなさい。

- (a) 商品600円（売価）を売り上げ、代金は現金で受け取った。
- (b) 未収金100円を現金で受け取った。
- (c) 商品400円を仕入れ、代金は現金で支払った。
- (d) 営業費200円を現金で支払った。
- (e) 商品500円（売価）を掛で売り上げた。
- (f) 備品300円を購入し、代金は後日支払うこととした。

## **解 説（単位：円）**

### **(1) 起票**

#### **① 入金伝票**

|     |     |     |       |     |   |                 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|
| (a) | 現 金 | 600 | 売 掛 金 | 600 | → | 入金伝票<br>売掛金 600 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|

|     |     |     |       |     |   |                 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|
| (b) | 現 金 | 100 | 未 収 金 | 100 | → | 入金伝票<br>未収金 100 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|

#### **② 出金伝票**

|     |       |     |     |     |   |                 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (c) | 買 掛 金 | 400 | 現 金 | 400 | → | 出金伝票<br>買掛金 400 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|

|     |       |     |     |     |   |                 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (d) | 営 業 費 | 200 | 現 金 | 200 | → | 出金伝票<br>営業費 200 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|

#### **③ 仕入伝票**

|     |     |     |       |     |   |                 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|
| (c) | 仕 入 | 400 | 買 掛 金 | 400 | → | 仕入伝票<br>買掛金 400 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|-----------------|

#### **④ 売上伝票**

|     |       |     |     |     |   |                 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (a) | 売 掛 金 | 600 | 売 上 | 600 | → | 売上伝票<br>売掛金 600 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|

|     |       |     |     |     |   |                 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|
| (e) | 売 掛 金 | 500 | 売 上 | 500 | → | 売上伝票<br>売掛金 500 |
|-----|-------|-----|-----|-----|---|-----------------|

#### **⑤ 振替伝票**

|     |     |     |       |     |   |                           |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|---------------------------|
| (f) | 備 品 | 300 | 未 払 金 | 300 | → | 振替伝票<br>備 品 300 / 未払金 300 |
|-----|-----|-----|-------|-----|---|---------------------------|

## (2) 伝票集計表

| 入金伝票集計表        |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 貸方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 売 掛 金          | 1  | 600 |   |
| 未 収 金          | 1  | 100 |   |
|                |    |     |   |
| 合 計            | 2  | 700 |   |

| 出金伝票集計表        |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 借方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 買 掛 金          | 1  | 400 |   |
| 営 業 費          | 1  | 200 |   |
|                |    |     |   |
| 合 計            | 2  | 600 |   |

| 仕入伝票集計表        |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 貸方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 買 掛 金          | 1  | 400 |   |
|                |    |     |   |
| 合 計            | 1  | 400 |   |

| 売上伝票集計表        |    |       |   |
|----------------|----|-------|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |       |   |
| 借方勘定科目         | 枚数 | 金     | 額 |
| 売 掛 金          | 2  | 1,100 |   |
|                |    |       |   |
| 合 計            | 2  | 1,100 |   |

| (借方) 振替伝票集計表   |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 借方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 備 品            | 1  | 300 |   |
|                |    |     |   |
| 合 計            | 1  | 300 |   |

| (貸方) 振替伝票集計表   |    |     |   |
|----------------|----|-----|---|
| x 1 年 4 月 15 日 |    |     |   |
| 貸方勘定科目         | 枚数 | 金   | 額 |
| 未 払 金          | 1  | 300 |   |
|                |    |     |   |
| 合 計            | 1  | 300 |   |

## (3) 仕訳日計表

## 仕 訳 日 計 表

x 1 年 4 月 15 日

| 借 方   | 勘 定 科 目 | 元 丁 | 貸 方   |
|-------|---------|-----|-------|
| 700   | 現 金     | 1   | 600   |
| 1,100 | 売 掛 金   | 2   | 600   |
|       | 未 収 金   | 3   | 100   |
| 300   | 備 品     | 4   |       |
| 400   | 買 掛 金   | 5   | 400   |
|       | 未 払 金   | 6   | 300   |
|       | 売 上     | 7   | 1,100 |
| 400   | 仕 入     | 8   |       |
| 200   | 営 業 費   | 9   |       |
| 3,100 | 合 計     |     | 3,100 |

## (4) 総勘定元帳（勘定記入は、設例の取引のみを示している。）

## 総勘定元帳（一部）

|            |            |            |            |            |                |
|------------|------------|------------|------------|------------|----------------|
| 現 金        |            | 1          | 買 掛 金      |            | 5              |
| 4/15 仕訳日計表 | 700        | 4/15 仕訳日計表 | 600        | 4/15 仕訳日計表 | 400            |
| 売 掛 金      |            | 2          | 未 払 金      |            | 6              |
| 4/15 仕訳日計表 | 1,100      | 4/15 仕訳日計表 | 600        |            | 4/15 仕訳日計表 300 |
| 未 収 金      |            | 3          | 売 上        |            | 7              |
|            | 4/15 仕訳日計表 | 100        |            | 4/15 仕訳日計表 | 1,100          |
| 備 品        |            | 4          | 仕 入        |            | 8              |
| 4/15 仕訳日計表 | 300        |            | 4/15 仕訳日計表 | 400        |                |
|            |            |            | 営 業 費      |            | 9              |
|            |            |            | 4/15 仕訳日計表 | 200        |                |



## 合格の条件

税理士試験の新たなスタートラインに立った上級生の皆さんに、講師の立場から合格の条件について、少しばかり書いてみることにする。合格するためには、合格に必要な知識や計算力といったものを習得しなければならないのは当然のことであるが、ここでの合格の条件とは、それよりもっと基本的な心構えとでもいうべきものである。

合格のための第一条件は「本試験を受験すること」である。なぜこのような当たり前のことをわざわざ書くかについては理由がある。簿記論の勉強をスタートした人のうち何割かは本試験を受験することなく途中でドロップ・アウトしてしまうのである。したがって、ドロップ・アウトせずに本試験受験までたどり着くことが合格のための最低条件となる。このドロップ・アウト率はコースやクラスにもよるが、レギュラーコースでだいたい25%といったところである。ドロップ・アウトの原因は、講義を休むことと復習を怠ることの2つである。

税理士試験の簿記論は、勉強しなければならないことがとても多い。そのため講義を休んだり復習を怠ったりすると、途端に講義についていけなくなってしまう。ドロップ・アウトしないようにするためには、講義は休まず出席してきちんと復習することである。そうすれば少なくとも講義にはついていける。講義についていければドロップ・アウトの危険性はほとんどない。

合格のための第二条件は「あきらめないこと」である。受験勉強中には、もうだめだと弱気になることが必ずある。勉強しているにもかかわらずテストで悪い点数を取って自信を失うことがあるかもしれない。仕事が忙しく勉強時間の確保に苦労することがあるかもしれない。病気で講義を休んでしまい、もう追いつけないのではと焦りを感じるかもしれない。勉強するのが嫌になってしまい、投げ出したくなることがあるかもしれない……。受験勉強中、なんのトラブルもなく、スランプにもならず、順風満帆で勉強を続けられる人は皆無である。誰でも一度や二度は挫折しそうになるときがある。そんなとき、決してあきらめてはいけない。あきらめたら終わりである。

最後に、決してあきらめなかった受講生を紹介したい。主人公は中年女性のTさんである。Tさんは真面目に勉強していたが成績は非常に悪かった。ミニテストで満点を取ったことは一度もなかった。実力テストや答練の成績は下から数えたほうが早かった。平均点60点の答練で30点しか取れなかった。しかしTさんはあきらめなかった。本試験前の1か月間、もうこれ以上できないというくらい必死に勉強した。そして見事1年目で簿記論に合格した。そして5年後、合格証書を手にした。皆さんもTさんのように決してあきらめることなく勉強を続け、合格の栄冠を勝ち取ってほしいと思う。